

平成 15 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 ネクストウェア 株式会社
代表者名 代表取締役社長 豊 田 崇 克
(コード番号 4814)
問合せ先 取締役副社長 太 田 修 啓
T E L (06) 6281 - 9866

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 15 年 5 月 23 日の決算発表時に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 16 年 3 月期中間業績予想数値の修正 (平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 9 月 30 日)

(1) 連結

(単位: 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前回発表予想 (A)	1,800	20	10
今回修正予想 (B)	2,176	79	57
増 減 額 (B) - (A)	376	99	67
増 減 率	20.9%		
(参考)前中間期実績	1,511	170	96

(2) 単独

(単位: 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前回発表予想 (A)	1,750	20	10
今回修正予想 (B)	2,166	85	61
増 減 額 (B) - (A)	416	105	71
増 減 率	23.8%		
(参考)前中間期実績	1,430	170	96

2. 業績予想修正の理由

当中間期は、情報サービス業界としては、厳しい環境下にありましたが、受注活動に注力した結果、アウトソーシング事業・ウェアコンサルティング事業ともに売上高は、堅調に推移いたしました。その結果、連結売上高では、前回発表の予想数値と比較して 20%増収となりました。

しかし収益面では、業界全般における厳しい環境のもと、首都圏・東海地区の新規顧客獲得のため初期費用が加わったこと、セキュリティ対策コストの発生などが重なり、前回予想値に比べ利益は後退しました。

なお、通期業績につきましては、引き続き厳しい経営環境が予想されるものの、下半期でのアウトソーシング事業における現時点での引合状況、ウェアコンサルティング事業のさらなる受注拡大による収益回復ならびに新たな事業の展開の寄与等を勘案して修正は行わず、連結・単独ともに前回の発表予想数値どおりといたします。

以 上

【注意】

本資料に記載されている情報が証券取引法第166条第2項に定められた「重要事項」に該当する場合であって、公開後12時間が経過する時点（日本時間2003年11月15日午前3時30分頃。これを公表時点といいます。以下同じ。）までに本資料を読まれた方、およびその方の会社の他の役員・従業員で職務に関して本資料の内容を知らされた方は、証券取引法第166条第3項および同法施行令第30条の規定により、インサイダー規制に関する「第一情報受領者」とされる可能性があります。「第一情報受領者」は、上記公開時点までの間に当社の株券等の売買を行なうことは禁止されておりますのでご注意ください。